

1 学校基本情報

| | | | | | | |
|--------------|---|-------|-------------------------|-------|------------------|-------|
| 種別 | 肢体不自由 | 学部・学科 | 小学部・中学部 高等部普通科・訪問教育部 | 児童生徒数 | (男) 64 (女) 63 | 計 127 |
| ホームページ | http://www.hidaka-sh.spec.ed.jp/ | | | | | |
| アクセス | 西武新宿線狭山市駅より智光山公園行きバス25分、智光山公園バス停下車徒歩5分 | | | | | |
| 教育課程等の特徴 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の実態に応じた4つの教育課程がある。 類型：小学校、中学校、高等学校の当該学年の指導内容、指導目標に準ずる教育課程 類型：授業の遅れ、学習進度を考慮した、下学年対応の教育課程 類型：知的障害の特別支援学校の学習を参考にした教育課程 類型：自立活動の目標、指導の手だてが主となる教育課程 ・自立活動は、豊かな生活の実現を目指した学びの場であるため、教師との良好な関係性を土台としながら、健康の保持、心理的な安定、環境(重力・空気・寒暖・食べ物・人など)とのやりとりなどに取り組んでいる。 | | | | | |
| 特色ある学校行事や部活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会体験学習・校外宿泊学習・修学旅行等の校外行事を通して、公共交通機関や施設を利用し、車椅子で活動する社会経験を積み重ねている。 ・産業現場等における実習は高等部第2・3学年、中学部第3学年を対象に実施、進路講演会では卒業生の体験談などを聴き、卒業後の進路や生活設計を考える学習をしている。 ・積極的に防災教育に取り組み、年間を通じて防災かわせみタイム、避難訓練、ショート訓練を実施し、「自分の身を守る」防災意識を身に付けている。 ・部活動は中・高等部生徒が参加し、運動部・音楽部・美術部があり、年間15日程度、水曜日15:00～15:35に実施している。 ・特体連大会、障害者スポーツ大会(陸上、ローリングバレー・ボッチャ等)の参加に向けた練習を行っている。 | | | | | |
| 家庭・地域との連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・交流及び共同学習：高萩小学校、坂戸ろう学園、豊岡高校、東京国際大学、西武文理大学・駿河台大学 ・小中学校における支援籍学習の実施：7市1町30校 33名 ・地域連携：日高市社会福祉協議会、高萩公民館、障害者就業・生活支援センター等 ・防災体験プログラムの実施：地域住民・PTAと共同実施のイベント | | | | | |
| 進路について | <ul style="list-style-type: none"> ・生活介護事業所を利用する機会が多いが、企業就労、在宅就労、就労系事業所など多岐に渡っている。 ・高等部進路先は、企業(製造販売)、在宅就労(IT)、就労継続支援B型、生活介護、施設入所。 ・小学部・中学部の児童生徒は、それぞれ中学部・高等部へ進学する。 | | | | | |

(児童生徒数：H30.5.1現在、進路はH30.3卒業生の状況)

本校の魅力！



児童生徒一人一人の可能性を伸ばし、保護者や地域から信頼される学校



個別の教育支援計画と個別の指導計画は、

- ・本人及び保護者の願いを大切に作成し、課題を明確にして、成長過程が分かる評価をしています。
- ・生活年齢に応じた教育内容、興味関心が広がる教材の提供、補装具や補助具を活用した授業を行っています。

日高特別学校アピールポイント

- 1 児童生徒と職員が明るく笑顔いっぱいの学校！
- 2 廊下の掲示物でわかる教育活動！
- 3 日頃からの防災への取組と保護者との連携！
- 4 施設設備の充実！（温水プール・バリアフリー）
- 5 医療的ケアを必要とする児童生徒の教育環境の充実！



挑戦する気持ちを持ち、仲間とともに自分の力を大いに発揮しましょう！

本校のマスコットかわせみ

日高特別支援学校
HP ORコード



本校の特色

本校の教育方針

児童生徒の希望、保護者の願いを大切に、「将来像」の実現に向けた教育活動を展開し、一人一人の可能性を伸ばしていく

教育内容の特色 地域との連携

実態に応じた教育課程、防災教育の推進、文化的活動・生涯スポーツの推進
市内小学校、異なる障害種の特別支援学校、県立高校、大学、地域のサークル活動との交流及び共同学習
地域・保護者と連携した防災体験プログラムの実施

学校教育目標

いのち輝く
ゆたかに学ぶ
とも未来を

児童生徒の生活目標

明るく(明朗さ)
正しく(公平さ)
たくましく(力強さ)

目指す学校像

「児童生徒一人一人の可能性を伸ばし、保護者や地域から信頼される学校」

人と関わり 仲間と共に活動

小・中学部 支援籍学習

- ・学期1回程度、年3回
- ・小学部28名、中学部5名
- ・7市1町30校で実施

文化的・体育的活動

- ・文化祭
- ・校内作品展
- ・音楽鑑賞会
- ・お話会(日高市図書館)
- ・運動会
- ・ダンスワークショップ

食農育学習

- ・野菜の栽培・収穫
- ・調理学習
- ・りんご狩り体験
(サイボクハム果樹農園)

中・高等部 部活動

- ・年15回水曜日に活動
- ・運動部、音楽部、美術部

中・高等部の 各種挑戦

検定・コンテスト

障害者スポーツ大会

- ・漢字、英語、パソコン検定
- ・写真、ポスター、絵の出版
- ・俳句、標語、人権メッセージの応募
- ・陸上・サッカー・バスケットボール・ローリングバレーボール・ボッチャ大会への参加

小学部 教育目標

- ・生活のリズムを整え、健康に学校生活を送る力を持つ児童の育成
- ・体験を通して、周囲の環境に興味関心を持つ児童の育成
- ・教員や友達とのやり取りを通し、人との関わりを楽しめる児童の育成

中学部 教育目標

- ・基本的な生活習慣を定着させ、健康的な生活を送る生徒の育成
- ・興味関心を広げ、主体的に学ぶ生徒の育成
- ・社会の一員としての自覚を持ち、自他を尊重し、協力し合う生徒の育成
- ・人間関係を広げ、自分の気持ち積極的に、より明確に伝えようとする生徒の育成

高等部 教育目標

- ・基本的な生活習慣を身につけ、健康な体作りに励む生徒の育成
- ・自分の役割を果たし、みんなと協力できる生徒の育成
- ・将来の社会生活に必要な知識や技能を学び、進路についても自ら考え、取り組める生徒の育成
- ・基礎的な学力を身につけ、生活に生かせる生徒の育成
- ・様々な文化に親しみ、生活を豊かにできる生徒の育成

訪問教育部

- ・健康・安全に配慮し、日常生活に必要な基本的な力の育成
- ・人との関わりの中で自分の感情や意思を表出できる力の育成
- ・興味・関心を広げ、豊かに生活する力の育成

健康・生活を支える専門スタッフ

- ・養護教諭・看護教員
- ・特別支援教育コーディネーター
- ・自立活動コーディネーター

将来の自立に 向けた体験

社会体験学習

- ・小学部 買い物・生活体験学習
工場見学
- ・中学部 買い物・外食・伝統工芸・電車利用体験
- ・高等部 調べ学習・買い物学習
外食・余暇・IT機器体験
公共施設見学
公共交通機関利用

校外宿泊学習・修学旅行

- ・1泊2日、2泊3日の宿泊体験
- ・校外宿泊学習
小5、中2、高1
- ・修学旅行
小6：ディズニーリゾート
中3：横浜ベイエリア
高2：ディズニーリゾート

自己理解から 始める進路指導

社会生活に向けての学習

- ・高等部校内実習 年2回8日程度
- ・就職支援アドバイザーによる実習指導
- ・事業所利用者との合同作業学習
- ・コミュニケーションスキル学習
- ・卒業生講話
- ・キャリア学習ノートの活用

中3から始まる現場実習

- ・中3 2学期に1～2日体験
進路への意識付け
- ・高2・3 3～5日年2回程度
企業就労、福祉就労実習後、進路決定